

## ならちゅうしん経営研究会 例会報告

### 第 358 回 研究会 会員企業訪問

**日 時** 令和 4 年 11 月 16 日(水) 午後 4 時 00 分 ~ 午後 6 時 00 分  
**場 所** 料亭旅館みよし  
**内 容** 1部 「料亭旅館みよし」施設見学  
2部 ご講演  
株式会社 愛和  
代表取締役 萬喜 忠雄氏  
取締役 萬喜 美恵氏  
信貴山真言宗総本山朝護孫子寺  
法務主任 松井 介澄氏

今回の研究会は、会員企業であります株式会社愛和さんが経営される「料亭旅館みよし」さんを訪問させて頂きました。当社は、昭和 58 年に設立され今年で 39 年目を迎える企業で、貨物事業部、観光バス事業部、タクシー事業部といった運輸旅客事業で地域社会への貢献を目指しておられます。

(1部 「料亭旅館みよし」施設見学)

1部は、旅館施設を見学させて頂きました。当館は今年で創業 120 周年を迎える歴史ある旅館で、お客様の満足度を高めるために今年 3 月に大浴場を改装し新客室をオープンされました。新浴場は吉野産の檜と杉を利用したリラクゼーション効果のある作りでした。また、見学の最後には直火焼きで料理長特製仕込みのたれが付いたみたらし団子を美味しく頂きました。



1部 「料亭旅館みよし」施設見学

(2部 ご講演)

続いての2部は、萬喜社長と信貴山朝護孫子寺の松井法務主任、会員の萬喜様よりご講演を頂きました。最初に上田会長よりご挨拶を頂きました。そしてまず萬喜社長よりご挨拶と120年間続く「料亭旅館みよし」の4代目当主となった経緯についてお話を頂きました。当主になられて従業員さんが喜んで働けるように注力されているとのこと。それがお客様に対する笑顔の接客、美味しい料理の提供に繋がり満足度を向上させること、長年のマネジメント経験に基づいた経営哲学に関するお話は大変参考になりました。

続いて松井様より毘沙門天を奉っている信貴山朝護孫子寺の縁起や歴史観光資源について解説を頂いたあとに、ご利益を授かるための五種の心（父母孝養、功德善根、国土豊穰、一切衆生、無上菩提）についてご高話を頂き、まさに会社経営にも通じるお話でした。

最後に、会員の萬喜様よりお話を頂きました。まず新型コロナウイルス感染拡大の影響で観光業界が大変な状況に置かれるなかでの取り組みをお話頂きました。全力で雇用を守るためにバス運転手をタクシー乗務員に配置転換されたこと、併せて社長からのお話同様にお客様に満足頂く接客に注力されたこと、そういった取り組みが評価され東京オリンピック運営委員会より大会期間中のバス応援要請を受けたこと、そして大手旅行会社とのコラボレーション、地元自治体との連携など様々な取り組みをお話頂きました。そして後半は後継者としての熱い思い、社長より受け継いでいく「地域に生き地域と伸びる」「安心安全の輸送スペシャリスト」という経営理念、最後に母校の甲子園出場に際してバスを手配すること（達成済）などご自身の夢をご披露頂きました。

ご講演のあとの質疑応答では、萬喜様と同じ立場にある女性後継者の皆様より一言ずつ感想をご発言頂きました。今回は、萬喜社長並びに松井様、そして萬喜様ありがとうございました。



上田会長ご挨拶



萬喜社長ご挨拶



松井様ご講演



萬喜様ご講演